

K1 感想

特派の仕事もあんまり
分からなくて知らなく
て、今日講演会で知れ
たところや分かったの
で良かったと思いました。

思っていたより多くの範囲の情報を集め大変な仕事だと思いました。
多くの経験をされていてすごいなと思いました。
聞きた限り危ない仕事もあり 私にはとても難しいなと思いました。

今日はNIEの講演会を聞いた。特派員をしていた講演者さんが、ウイグルを取材した時に漢民族だと間違えられ、武器を持ち出されたというコトを聞いた時は、危険でデンジャラスな仕事だなどおもった。

最後のまとめ方が少し雑だったが、好奇心とやる気が重要だというのはとても共感したし、万事に至るべしと思った。

他にも、地震の時に取材しようと思ったら、政府による監視を受けたというのを話していた時はすごいびっくりして、怖いなあと思った。情報社会で正しい情報が知れないのが怖いなと思うので、監視が無くなって、正しいことが輪あればいいなとおもう。

<NIIE記者講演会感想>

今回のテーマは「働くことで見えること」でしたが、普段はなかなか出会うことのない海外特派員という特殊な職を経験した方のお話は興味深かったです。

私は今回のお話を聞くまで通信社という仕事を知りませんでしたが、情報をいち早く捕まえて記事を書きそれを新聞社やインターネットのニュースサイトに売り込む職だと聞いて大変な仕事なのだろうと感じました。ですが、異文化に触れられたり現地に赴いてその国の抱える問題を肌で感じたりと日本から出なければ経験することができないことをたくさん経験できる良い仕事だと思いました。

今回の話で特に印象に残ったのはNIIEの方が言っていた

「伝聞を集めて書いた文よりも一枚の写真の方がその土地の様子は伝わる」という言葉です。記者という職についている方がそんな発言をするとは予想していなかつたのでとても驚きました。記事を書いて売ることよりも読者にどうすればよりわかりやすく伝えられるのかを考えているからこそさらりと言えるその言葉の奥に記者の方の熱い記者魂を感じて素敵だと思いました。私はもともと数年前から記者という職業に興味を持っているので今回のお話でたくさんの新しい学びを得られたことが嬉しいです。また、「通信社で働く」という新しい将来の選択肢にも出会えたので良かったと思います。

働くことで見えること。漢字が好きだから、という興味から記者になって中国で海外特派員として働いていた記者の方のお話から、働くことで見えてくるのは自分の中の新しい可能性ではないかと思いました。今回聞いた話を機に、改めて自分がどのような職に興味があるのか、その職になぜ就きたいと思ったのかなどしっかり考えてみようと思います。とても充実した1時間でした。

高1A

記者の方から話を聞いて、記者の仕事の達成感や難しさを知ることができました。海外の情報を得るために現地に行って取材に行く時、言語が伝わらない不安、それぞれの食い違いなど現地に行かないと分からぬこと、恐怖を感じたりするんだと新たに知ることができました。これをきっかけにニュースを見る機会をたくさん増やせたらいいなと思っています。

海外特派員がどんな状況の中でどんな活動をする仕事をする仕事なのか知らなかつたけれど、今日の公演を聞いて危ない仕事だなと思いました。

この仕事のいい所は異文化を知れて、海外の貧困問題やいろんな新しいことを知れるという点があるけれど、それよりも命懸けて取材をするという危険さも伴うと思うので、大変な仕事だなと思います。中国は他の国と比べて取材に対してあまり前向きではないとおっしゃっていてより難しいのかなと思います。

なかでも中国の民族に関する問題ウイグル民の話などは特に深刻だなと思いました。

ニュースで少し見たことがあったけれど、詳しく知らなかつたのでこれを機に知ることができよかったです。

地震によって適切な工事がされていなかつた学校が崩れて生徒が亡くなつたとか日本では考えられないことがたくさんあってなかなか想像しにくいけれど、こういう仕事をされている方から情報を共有してもらうというのはお互いにとてもいいことだなと思うし、もっと知りたいなと思いました。

最後に仕事はやる気が大切だとおっしゃっていたけれど何をするにもそれは言えることで、私たちの生活の中でも自分から行動するやる気や、物事に対するやる気は大切だと思うので今日学んだことを今度にいかせたらなと思います。

NIE講演会の感想

中国人がそれほど日本に対して嫌な感じではないと聞いて驚きました。やっぱり現地の人に直接聞かないと本当のこととはわからないのだなと思いました。現地の人に直接聞けないとしても目の前の情報を鵜呑みにしないことが大切だと思います。

そして最後に丸山さんがおっしゃっていたやる気、好奇心、広い視野は何事に対しても当てはまる事なので日々心に留めておきたいなと思いました。

また、ドアを開けると新しいことを見ることが出来るというのは広い視野に繋がるなと思いました。たくさんのドアを開け、視野を広げていきたいです。

NIE講演会の感想

漢字が好きだったことから、自分のやりたいことを見つけ出せたことに素晴らしいと感じました。

自分はまだ将来就きたい職業や夢がないので、私も好きなことを探してそこから将来に目を向けていきたいと思いました。

お話の中でやる気と広い視野と好奇心が大切だとおっしゃっていました。これは、全てのことにおいて言えることだなと思いました。勉強でも部活でも仕事でも、これらがなっかたら続けられないと思います。

今回の講演会を聞いて、自分の将来についてもっと考えていかなければいけないと思いました。自分についてもっと知り、自分から積極的に行動して行きたいと思います。

今回の公演で私が一番印象的だった話はウイグルについての話でした。ニュースや、インターネットでよく話題になっていた話だったのでよく理解することができました。

そして、どのようなことがきっかけで自分に合う職業に出会えるかわからぬので、今の一つ一つの経験を大事にしようと思いました。

私の家では新聞は取っているけれども親が読んでいるだけで私は読んだこともなくて今の時代テレビやネットで情報を知ってしまうので私もテレビやネットでニュースを見ていましたがネットニュースはデマが書かれやすく新聞の方が正しいのでこれからは少しづつ新聞を読んでいきたいです。

普段は中々聞くことの出来ない、貴重な話を聞くことができた。ウイグル族と漢民族の問題や、北朝鮮についてなど、中国での様々な経験を聞けて、興味深いと感じた。

[講演会]

実際に、話を聞いて見て知らない事も知れたので良かったです。

中国のことはある程度のことしか知らなかつたので細かな所まで聞くことができて良かったです。

好きな事が漢字で、そこから記者になったのはすごいと思いました。私も将来のことについて詳しく考えたいと思いました。

[NIE講演会感想]

少しのことがきっかけになり、将来の夢に繋がっているということに驚きました。私も、好きなことにもっと興味をもって将来につなげていきたいと思いました。

私はNIEの話を聞いて、自分の好きなことを仕事にすると、初めはできないことやさせて貰えないことがあっても続けられるのだと思いました。今日話していた方は、漢字が好きだったと言っていました。それで記者になったけど、文章を書くのが苦手だったからはじめの方はそれらしい仕事をさせて貰えなかつたと言っていたので、興味のない仕事だと続けられないと思うけど、興味があって自分がやりたいと思う仕事だったから続けられたんだと思いました。私もそれぐらい何かに打ち込めるものを見つけたいです。

予想よりも広い範囲の情報を集める大変な仕事をなされていてまたその中でも危険な所にも出向かれていてその分多くの経験を積まれていて凄いなと思いました。

思った以上に大変で危ない仕事だなと思いました

最後の話もう少し聞き
たかったです

最初から記者の仕事に興味があつたわけではなく、自分の好きなものからどんどんやりたいこと、仕事をつながっていくんだと思いました。

私も好きなものからどんどんやりたいことを見つけて将来を考え、つなげていきたいと思いました。

感想

今日のお話を聞いて改めて世界各地で起こっている問題の深刻さを知りました。私たちが毎日何気なく聞いているニュースの裏には、様々な分野の記者の方が関わり、世界中を飛び回り、より読者に伝えられるようたくさんの工夫がされている事を私たちは忘れてはいけないなと思いました。また、知らない事を知ること、仕事は好奇心、やる気、広い視野から成り立っていること、様々な事を教えていただきました。どれも今のうちからできることだと思うので、今できることから積極的に挑戦していきたいなと思いました。

講演会で、新聞を参考にしながら、中国など、他の国のことについて知ることが出来ました。写真を撮る時に、怪しい行動をしていなくても 少しでも怪しいと思われたら撮らせてもらえない、と聞いた時、それほど圧迫された状況の中で切り抜いているのがすごいな、と思いました。

また最後に好奇心を持つことが大切だ、と言っていて、好奇心を持って物事に取り組むことが自分の能力を伸ばすために大切なものであると改めて思いました。

<NIIE講演会感想>

お話を聞いてとてもやりがいのあるお仕事なんだなと分かりました。たくさんの部門あって、どれも大変そうだし責任感をもたないといけないなと思いました。最後におっしゃってた言葉で「恐れずにドアを開けば知らないことがたくさん知れるよ」という言葉が心に響きました。私も、恐れずに何でもチャレンジしてもっと世の中のことを知っていきたいと思いました。

NIE講演会 感想

「通信社」という言葉はたまに耳にしますが、時事通信や共同通信などという言葉はイマイチ分かっていなかったので詳しく解説してくださって有難かったです。「AP通信」や「新華社」などは聞いたことがある！と思いました。今までよく分かっていましたが、通信社には結構日常でもお世話になっているんだな～と思いました。

そして、講演のだいぶ序盤にあった「凄く漢字が好きで～...」というお話は、自分の将来についてすごく悩んでいた私にとってはとても意味のあるお話だったなと思いました。自分が興味のあることや、好きなことなど本当に些細なことでも夢や仕事に繋がると知って少し未来が明るくなった気がしたし、心が楽になりました。仕事に活かせそうな興味のあることや好きなことを探して見ようと思います。

NIE記者の話を聞いての感想

自分の好きなものから、ずっと続けられる仕事を見つけられるって理想だな、と思いました。命の危険を感じながらも取材を続けた、というお話を聞き、いくら仕事のためでも恐い思いはしたくないので自分にはできないな、と思い尊敬しました。

できないことが多くても、好きなものからやりたい仕事を見つけることができるんだなど今回の講演を感じました。

自分自身はまだなりたい仕事が正確には決まっていませんが、好きなことはこれから先苦労しても続けていくことができると思うので素直になりたい仕事につくことが自分にとって良いんだなと思いました。

感想

私は今まで神戸新聞なら神戸新聞の記者が一から原稿を書いているのだと思っていたので、通信社というものがあるということを初めて知りました。また、様々な国に特派員がいて、その国と深く関わる中で記事を書いていくのはとても大変そうですが、やりがいのある仕事なんだろうなと感じました。そして、“漢詩が好き”から今の仕事にたどり着けた事がすごいと思います。私は“好き”を探すことから始めなければなりませんが、自分が楽しんで働けるような未来にするためにしっかり将来について考えていきたいと思います。

私は今回の講演を聞いて、「知らないを知っているに変えること」「ドアを開ける」という言葉が一番心に響きました。

自分から知ろうと動かなければ本当のことは分からぬし、間違えた「ドア」を開けても、求めていた情報ではなかってもそれはそれで何かしらのことを見れるということが特に納得できました。

感想

記者のお仕事をされている方とは関わりがなく、
今回の講演会のお話はとても貴重な機会でした。
中国にいた時のお話を聞いて、記者って大変なんだな、
と改めて感じたし、危険と隣り合わせの状態であっても
取材しにいく、記者の方の信念みたいなものを感じました。
1番心に残っていることは、とにかくドアを開いていく、ということ
です。進路や将来について悩んでいる今だからこそ、
すごく心に響きました。きっかけとかそういうものは意外とそこらへ
んに転がっていると思うので、そのきっかけのドアをとにかく開いて
いきたいな、と思いました。

今日の講演会を聞いて、まずは自分の好きなことを見つけて、ドアを開く、挑戦することが大事だと思いました。そして好奇心・やる気・広い視野を持ち何事にも取り組みたいです。

[感想]

・中国に取材していた時の事件や災害などの話を聞いて、こんな国で取材を続けていたのがすごいと思いました。自分の好きな仕事を見つけて熱中出来ることは良いなと思い、私もそんな仕事を見つけられたらいいなと思います。

感想

中国と香港に行って自分で記事を書いていてすごいなと思いました。

有名人にもあって取材をした感想などを話していくわかりやすかったです。

NIE講演会の感想

話を聞いたり新聞などスライドを見て、記者の方がどんな事をしているか少しあわかりました。記者の方はいろんな人を取材をしているためいろんな有名な方達と会えることが凄いなと思いました。スポーツ等記者の方があまり知らない事でも話を聞いてそれを伝えると言う事は素晴らしいと思いました。

講演を聞いて… 感想

お話をしてくださいださった方の記者になった理由を聞いて、将来したいことは小さいことからでも決めれるんだなって思いました。
私も小さいことでも最後までやり遂げられるようにしたいです。

普段聞くことがないようなお話をたっぷり聞くことができてよかったです。仕事の話やこの仕事をする上で経験できる事、海外記者と国内記者の違いなど、話を聞き入れる中で知らないことが学べて有意義な時間になりました。私今回はzoomを通しての講演会でしたが次機会がある時には対面でお話が聞けたらなと思いました。貴重なお話ありがとうございました。

NIE感想

今回は働くことで見えることの
お話を聞きました。

丸山さんが今までどのように記者になったのか、ど
んなきっかけで記者になろうと思ったのか、記者に
なって良かったことや大変だったことを聞かせても
らいました。普段あまり聞くことのない話を聞けて
とてもいい機会でした。

丸山さんが言っていたように視野を広くして興味の
あることには積極的に取り組める人になりたいで
す。